

岩盤ボーリング柱状図

調査名 その他水系長谷川支川 (453隣) 外 通常砂防事業に伴う業務委託

事業名 または 工事名 長谷川支川2

調査目的及び調査対象 砂防 ダム・溜池

ボーリング名	453隣B.4	調査位置	広島県江田島市江田島町切串地内	北緯	34° 16' 24.2912"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	2019年 1月 26日 ~ 2019年 1月 28日	東経	132° 28' 52.9517"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
コア採り		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	T.P. 79.34m	角 度	180° 上下 90° 0°	方位	北 0° 東 90° 南 180° 西 270°
総削孔長	6.00m	地盤勾配	水平0° 鉛直90° 10°	使用機種	東邦D-0
		試験機	ヤンマー-NFDA-8	ポンプ	東邦BG-3

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	工学的地質区分名 (模様)	工学的地質区分名	色調	風化の程度	硬質の軟化	割れ目の状態	岩等級	コア採取率 →(%) 最大コア長 cm RQD →[%]	記 事	孔内水位 測定月 日	標準貫入 試験		原位置試験	削孔状況					
													深度-N値 図	N値		削孔速度 (cm/h)	削孔径 (cm)	コアチップ・ビット	回転数 (rpm)	送水量 (L/min)	排水量 (L/min)
1	78.64	0.70	礫混じり砂	暗灰						100	中～粗砂主体、径10～20mmの礫が混じる。 有機質粘土を挟在。	01/26	200	80	打込シミュレーション	20	0	W1/0	0		
2	76.89	2.45	玉石混じり砂	淡褐灰						100	マサ状の粗砂と径5～50mmの亜角礫からなる砂礫。 コア長20～30cmの硬質転石を混入。	01/26	150	2.15	500	80	打込シミュレーション	180	0.1	W2/10	5
3	76.34	3.00	礫混じり砂	灰褐						100	中～粗砂主体で上部はシルト分含有。 時々褐色に酸化する。	01/26	300	2.45	500	66	打込シミュレーション	120	0.1	W1/0	0
4	74.74	4.60	花崗岩	桃灰	w4	h4	D	IV	DH	33 (100)	粗粒花崗岩風化部 (軟岩I) 全体に高角度の変質脈が発達しオニマサ～岩片状を呈する。 コアは指圧～ハンマー軽打で崩せる。 深度4.6m以深、軟質棒状コア主体。 部分的に硬質を残すがハンマー軽打で容易に変質脈に沿って割れる。	01/26	50	3.19	30	100	打込シミュレーション	10	0	W2/5	5
5					w3	h3	C	III	CL	33 (100)		01/26	50	4.00	30	66	打込シミュレーション	120	0.1	W2/5	5
6	73.34	6.00								33 (100)		01/26	50	4.00	30	66	打込シミュレーション	120	0.1	W2/5	5
7													50	6.00	30	66	打込シミュレーション	120	0.1	W2/5	5
8													50	6.00	30	66	打込シミュレーション	120	0.1	W2/5	5
9													50	6.00	30	66	打込シミュレーション	120	0.1	W2/5	5